一 京大7舌。 20代の「聞く」にもっと目由な薄界を / 代の働き方研究所 produced by R⊖無語

7割超の 20 代が「資産形成」に興味。「20 代のうちに始めることが大切だと思う」の声。 一方、実際に「資産形成」を行っている 20 代は 36.5%

株式会社学情(本社:東京都千代田区)は、20 代の仕事観や働く意識をひも解くために、アンケート調査を実施しました。今回は、「資産形成」に関して調査。「資産形成」に「興味がある」と回答した 20 代が 7 割を超えました。「お金にも働いてもらいたい」「20 代のうちに始めることが大切だと思う」「預金だけだと、お金の価値が目減りしてしまう」といった声が上がっています。一方、「資産形成をしている」と回答した 20 代は36.5%に留まりました。

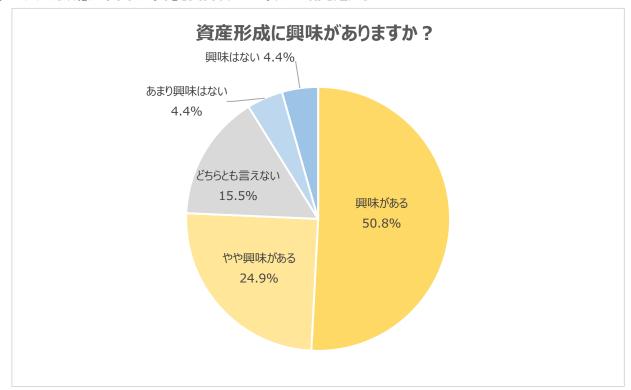
[TOPICS]

- (1) 「資産形成」に「興味がある」と回答した 20 代が 7 割を超える
- (2) 「資産形成を行っている」20代は36.5%
- (3) 2024 年から始まる「新 NISA Iの認知率は 8 割を超える
- (4) 約半数が「FIRE(早期リタイア)」に興味があると回答

【調査の背景】

金融庁の「貯蓄から資産形成へ」という呼びかけにより、長期的な資産形成を真剣に考える人が増えていると言われています。 また 2024 年から新 NISA が始まり、年間投資枠が拡大します。 20 代は資産形成をどのように捉えているのか、アンケートを実施しました。

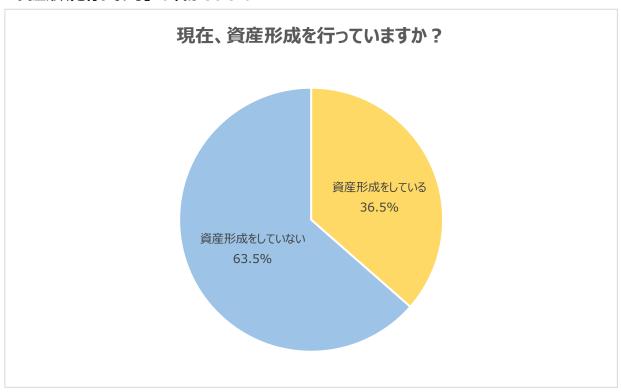
(1) 「資産形成」に「興味がある」と回答した20代が7割を超える



「資産形成」に「興味がある」と回答した 20 代が 50.8%に上りました。「やや興味がある」24.9%を合わせると、7割以上の 20 代が「資産形成」に興味を持っていることが分かります。「銀行口座に預金しておくよりも、資産を増やすことができる」「預金に入れておくだけでは、お金の価値が目減りしてしまう」「お金にも働いてもらいたい」「20 代のうちに始めることが大切だと思う」「老後の年金に不安がある」といった

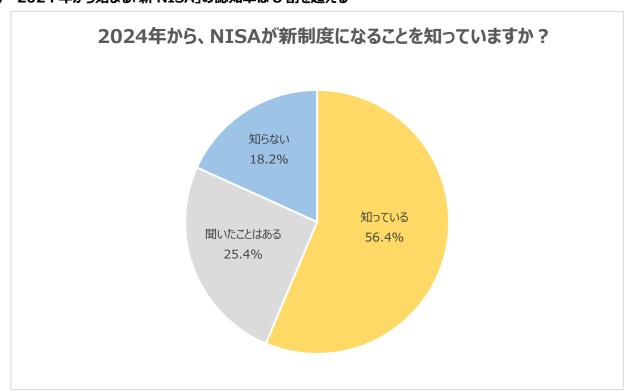
声が寄せられました。

(2) 「資産形成を行っている」20代は36.5%



現在、「資産形成をしている」と回答した20代は36.5%でした。「資産形成をしていない」の回答は63.5%となっています。「興味はあるものの、実際に投資はしていない」「リスクも伴うので、きちんと情報収集をしてから始めたい」「どのように資産形成をするのが良いか分からない」といった声が上がっています。

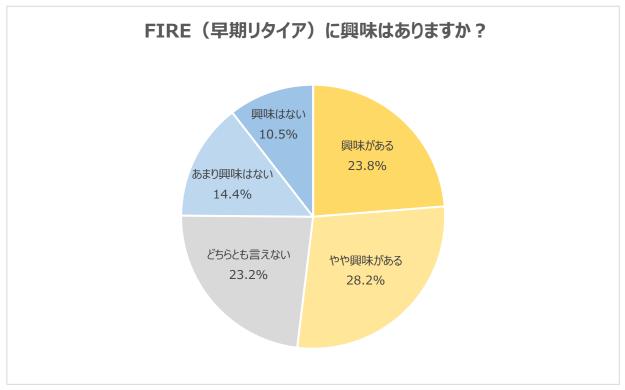
(3) 2024 年から始まる「新 NISA」の認知率は 8 割を超える



2024年から、NISA が新制度になることについて、「知っている」と回答した 20代は 56.4%でした。「聞

いたことはある」25.4%を合わせると、認知率は8割を超えます。

(4) 約半数が「FIRE (早期リタイア)」に興味があると回答



「FIRE(早期リタイア)」に「興味がある」と回答した 20 代が 23.8%に上りました。「やや興味がある」 28.2%を合わせると、半数以上の 20 代が「FIRE」に興味があるとしています。「1 つの選択肢だと思う」「早期リタイアよりは、柔軟な働き方で仕事を続けながら自由に生活するセミリタイアに興味がある」といった声が寄せられました。

■調査概要

• 調査期間: 2023年10月24日~2023年10月31日

調查機関:株式会社学情調查対象:20代社会人

(20 代専門転職サイト「Re就活」/Webメディア「20 代の働き方研究所」のサイト来訪者)

• 有効回答数: 181 名

調査方法:インターネットでのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が 100.0%にならない場合あります。

■「Re就活」とは

会員数 200 万人、20 代向け転職サイト 5 年連続 No.1 の[20 代専門] 転職サイト (2019 年~2023 年 東京 商工リサーチ調査 20 代向け転職サイト 第 1 位)。4~7 年の社会人経験を積んだヤングキャリア、第二新卒・ 既卒の転職・就職をサポート。登録会員 200 万人のうち 92.5%が 20 代。「はじめての転職」にチャレンジする会員が 65.0%となっています。20 代が求める One to One コミュニケーションを実現する「スカウトメール」機能や、リアル(企業の雰囲気や社員の声)を知ることができる充実の「動画コンテンツ」で、活躍の場を求める若手社会人と、若手人材を求める企業のマッチングをサポートします。

https://service.gakujo.ne.jp/midcareer/rekatsu

■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。法人株主として朝日新聞社・大手金融機関が資本出資。2004年から、「20代通年採用」を提唱。会員数200万人の「20代向け転職サイト5年連続No.1・20代専門転職サイト〈Re就活〉」(2019年~2023年東京商エリサーチ調査20代向け転職サイト第1位)や、会員数40万人の「オリコン顧客満足度(R)調査学生満足度2年連続No.1・スカウト型就職サイト〈あさがくナビ(朝日学情ナビ)〉」(※2022年~2023年オリコン顧客満足度(R)調査逆求人型就活サービス就活支援コンテンツ第1位)を軸に、業界で唯一20代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し(自社調べ)、合同企業セミナーのトップランナーとして、20 代来場数 No.1 の「20 代・30 代対象の合同企業セミナー〈転職博〉」(2020 年 自社調べ 転職イベントに おける 20 代来場数 第 1 位)や、新卒学生対象・合同企業セミナー来場数 No.1 「合同企業セミナー〈就職博〉」(2023 年 東京商エリサーチ調査 新卒学生対象・合同企業セミナー 来場数 第 1 位)を運営。2019 年には 外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業/1976年 資本金/15億円 加盟団体/一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会]

https://company.gakujo.ne.jp